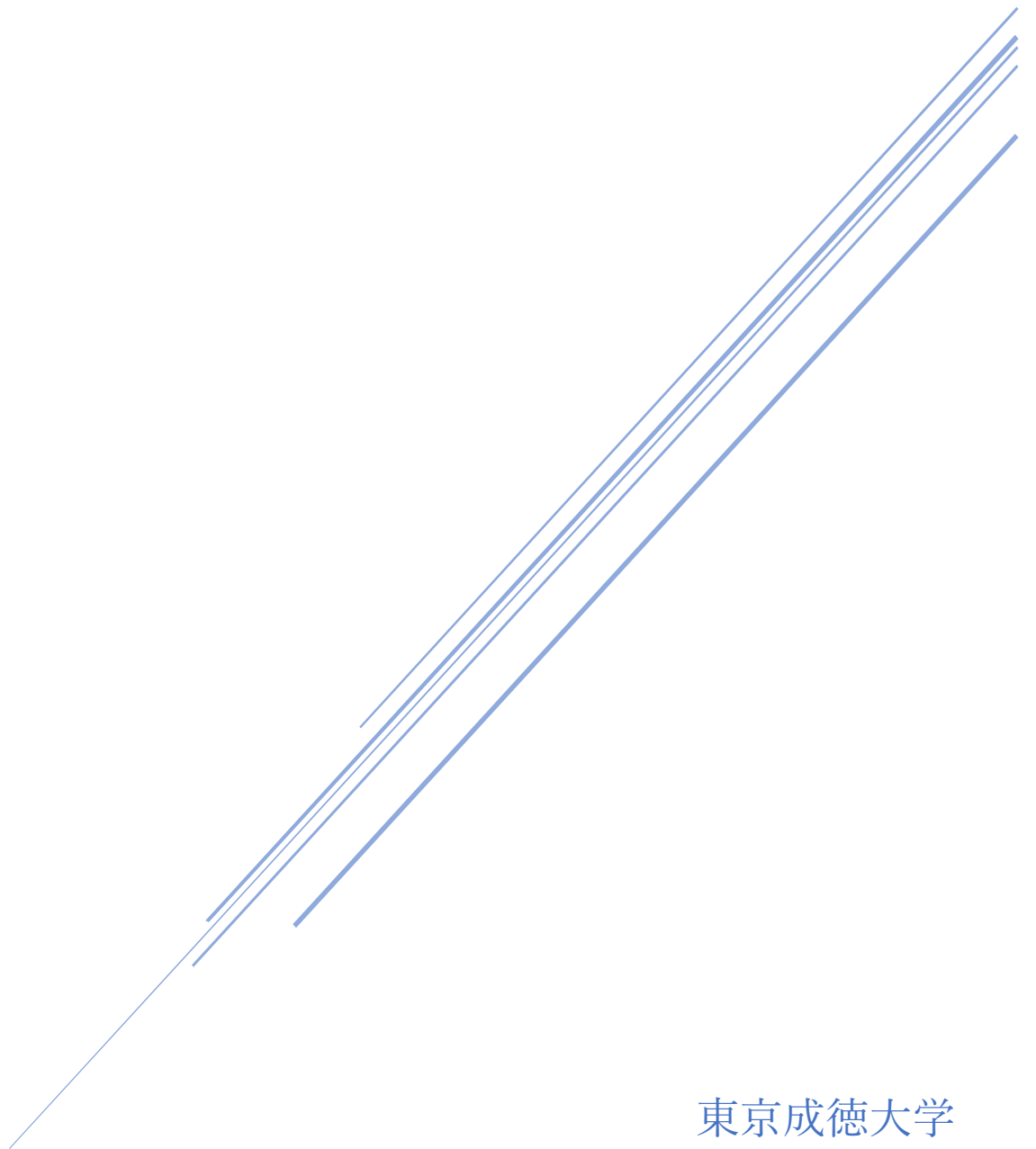


パソコンスキル認定テスト

【Word 上級】 サンプル問題 解答方法



東京成徳大学
基礎・教養教育センター


試験前に実施

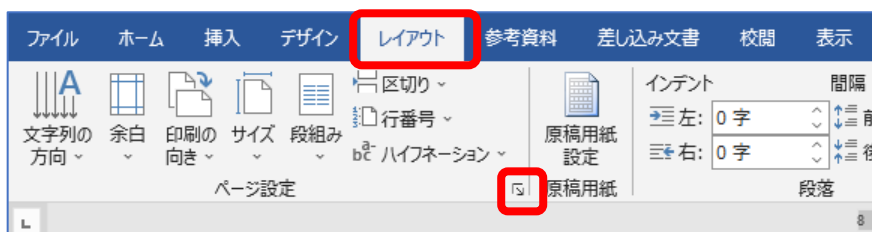
以下の作業は試験開始前に実施します。

- 入力前に以下のページ設定を下さい。
 - 余白の設定： 上 20mm、下 20mm、左 30mm、右 30mm
 - 文字数設定： 40 字
 - 行数の設定： 40 行
- 標準フォントは明朝体、10.5 ポイントとする。

ページ設定

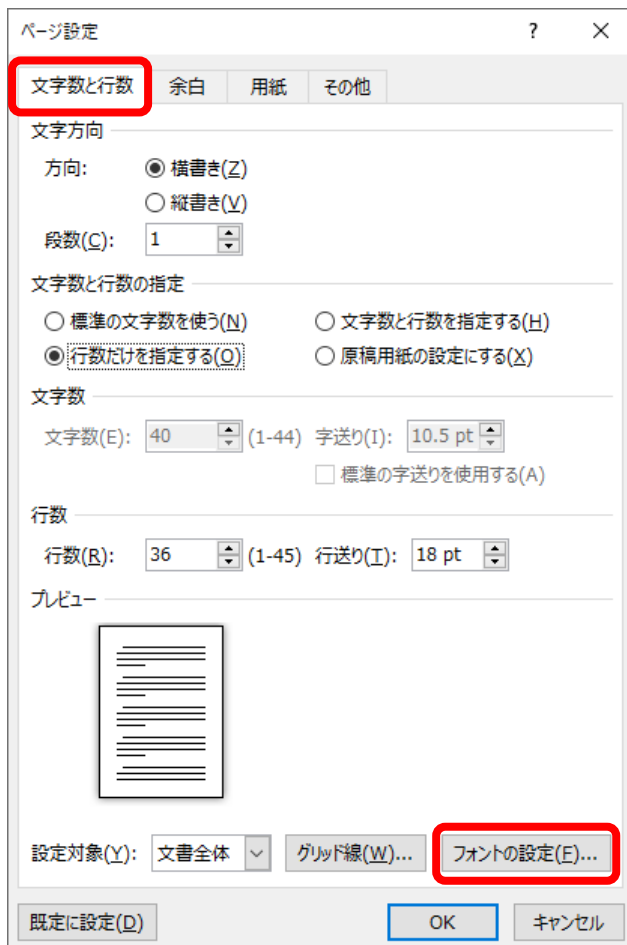
「フォントの設定」「余白の設定」「文字数・行数の設定」を行います。

- (1) [レイアウト] タブ→ [ページ設定] グループにある  アイコンをクリックします。

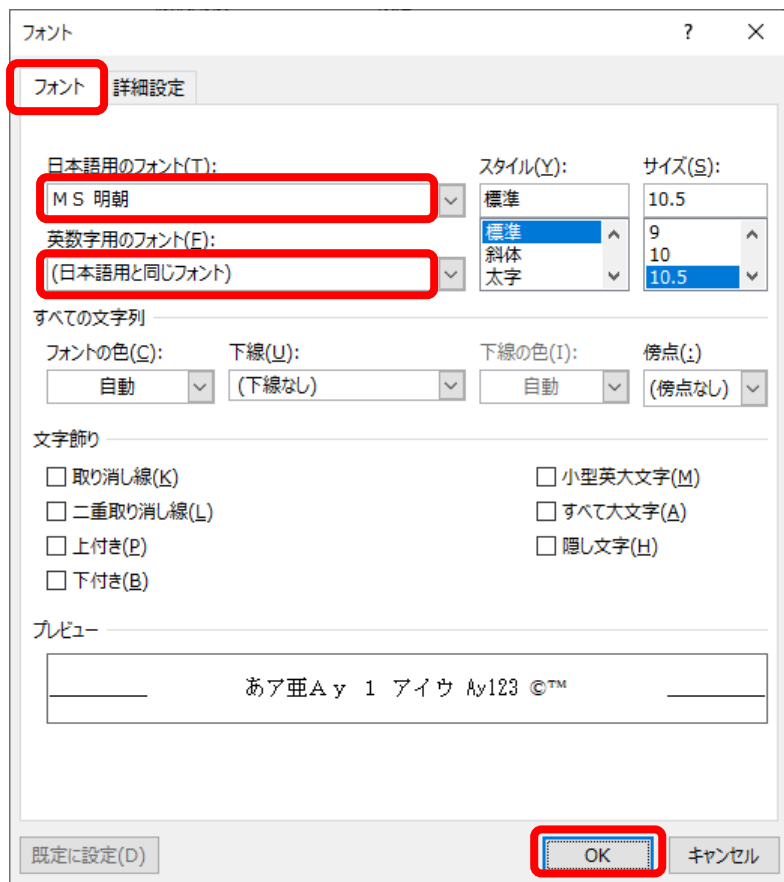


⇒ [ページ設定] ダイアログボックスが表示されます。

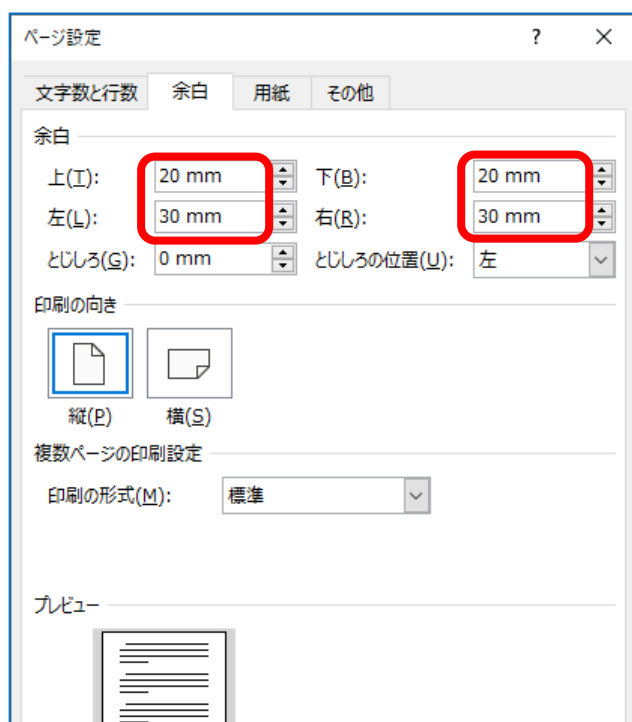
- (2) [文字数と行数] タブの [フォントの設定] をクリックします。



- (3) [フォント] タブの[日本語用のフォント] 欄を MS 明朝 に、[英数字用のフォント] 欄を (日本語用と同じフォント) に設定して、[OK] ボタンをクリックします。



- (4) [余白] タブをクリックして、上・下・左・右の余白をそれぞれ 20 mm・20 mm・30 mm・30 mm にします。



- (5) 「文字数と行数」タブをクリックして、「文字数と行数を指定する」にチェックを入れた後、「文字数」を 40、「行数」を 40 にして「OK」ボタンをクリックします。

ページ設定

文字数と行数 余白 用紙 その他

文字方向

方向: ☒ 横書き(Z)
☐ 縦書き(Y)

段数(C): 1

文字数と行数の指定

☐ 標準の文字数を使う(N) ☒ 文字数と行数を指定する(H)
☐ 行数だけを指定する(Q) ☐ 原稿用紙の設定にする(X)

文字数

文字数(E): 40 (1-44) 字送り(I): 10.5 pt
☐ 標準の字送りを使用する(A)

行数

行数(R): 40 (1-50) 行送り(I): 18.2 pt

プレビュー

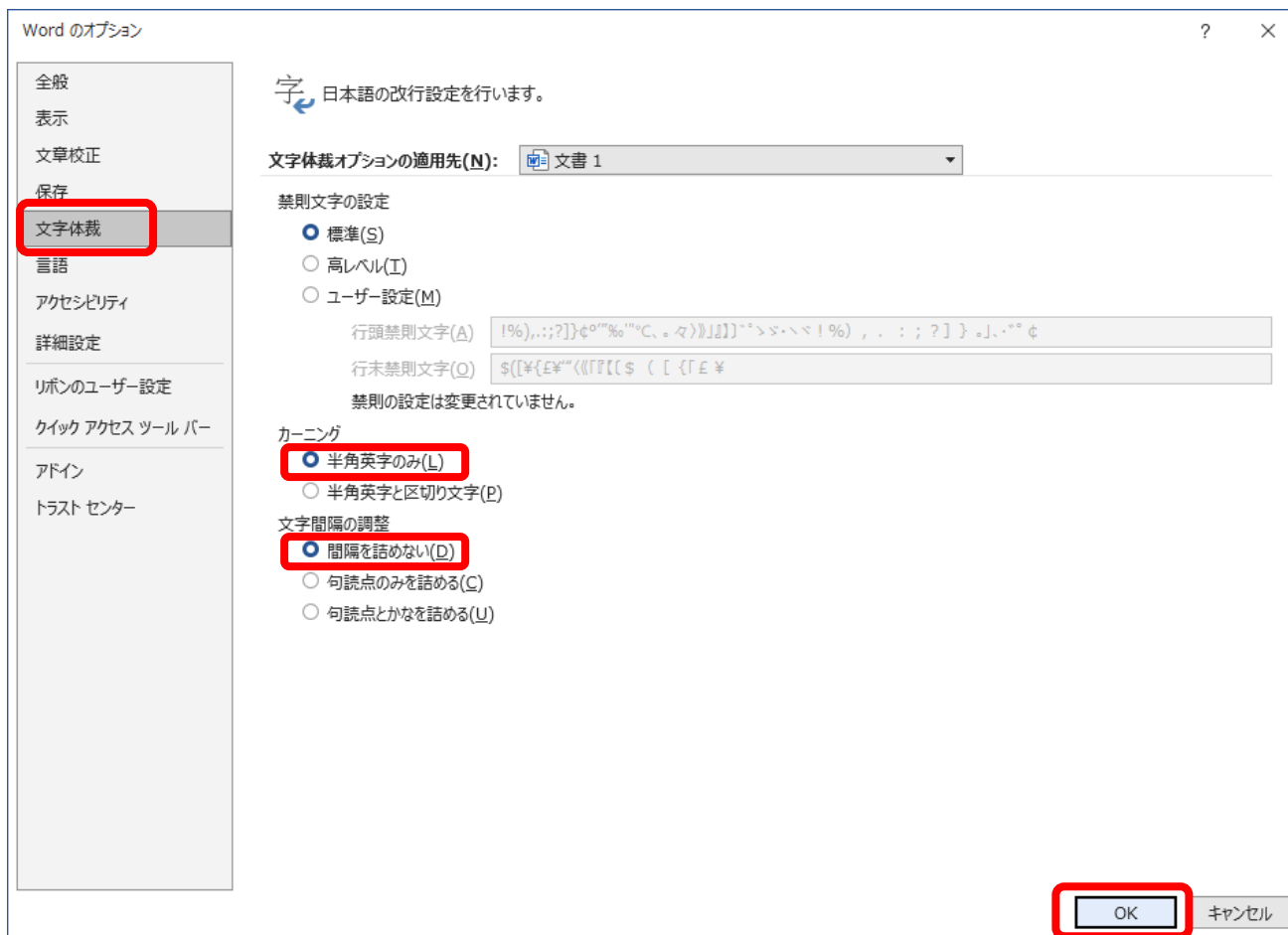
設定対象(Y): 文書全体 ▼ グリッド線(W)... フォントの設定(E)...

既定に設定(D) OK キャンセル

オプションの設定

上記の設定のみでは 1 行が 40 文字にならないことがあるため、次の設定もします。

- (1) [ファイル] タブ→ [オプション] をクリックします。
⇒ [Word のオプション] ダイアログボックスが表示されます。
- (2) [文字体裁] をクリックします。
- (3) [カーニング] を「半角英字のみ」、[文字間隔の調整] を「間隔を詰めない」に設定して [OK] ボタンをクリックします。



サンプル問題

＜問題＞

- Word を使って次ページのような文書を作成しなさい。
- 入力前に以下のページ設定をしなさい。
 - 余白の設定： 上 20mm、下 20mm、左 30mm、右 30mm
 - 文字数設定： 40 字
 - 行数の設定： 40 行
- 標準フォントは MS 明朝、10.5 ポイント、黒色とする。
- フォントの種類やサイズ、文字の配置などは以下の通りとする。
 - A) 1 行目の“だれでもできるエコライフ”は丸ゴシック、24 ポイント、中央揃え、青色とする。
 - B) 2 行目から 11 行目の“エコライフとは、・・・始めませんか。”は 2 段組の設定とする。
 - C) 下矢印図形内の“エコライフのすすめ [二酸化炭素の削減]”はゴシック体、12 ポイント、中央揃えとする。
 - D) 行頭が☆で始まる 5 行はいずれも、12 ポイント、太字、青色とする。
 - E) 右側の図形内の“6 月 5 日は・・・環境月間”はポップ体、14 ポイント、中央揃えとする。
 - F) 表の右側の円グラフは、表内のデータ（合計の値を除く）を基に作成する。
グラフタイトルは“家庭からの二酸化炭素排出割合”とする。
円グラフの内側や外側にパーセントの数値を表示し、凡例も表示すること（配置は自由）。
グラフ内の文字の大きさやフォントの種類は問わない。ただし、文字が読める状態にすること。
- 全てを 1 ページに収めること。
- 保存ファイル名は **Word 上級-学籍番号.docx** としなさい。

だれでもできるエコライフ

エコライフとは、日常生活の中で、省資源や省エネルギーに取り組むことで、地球に優しい生活を身に付けていこうというものです。暮らしのちょっとした無駄が二酸化炭素の排出を増やしています。この二酸化炭素を含む温室効果ガスは、海面上昇や異常気象、生態系の破壊など、深刻な環境問題を引き起こす、地球温暖化の原因のひとつとなっています。

わたしたち一人一人が、できることからコツコツと節約に取り組み、省エネやごみの減量などを実践することによって、地球温暖化現象を少しでも緩和することができます。エコライフは、生活を見直すよい機会となります。暮らしの中でいろいろなアイデアを出し合い、あなたとあなたの大切な人たちのために、地球の未来のために、今から「エコライフ」を始めませんか。

エコライフのすすめ [二酸化炭素の削減]

☆テレビのつけっぱなしはダメ！

1日1時間節約すれば、1年で約14kg

☆暖房や照明の節電を！

暖房や照明を2割減らせば、1年で約240kg

☆エアコンはまめに温度調整を！

冷暖房は1度変えると、1年で約32kg

☆ショッピングに買い物袋を！

トレイやラップを減らせば、1年で約60kg

☆お風呂の残り湯は洗濯水に再利用！

毎日コツコツ節約すれば、1年で約18kg

社会全体の温暖化対策として
新技術の開発と普及
省資源・省エネの国際協力
法令や条例による直接規制

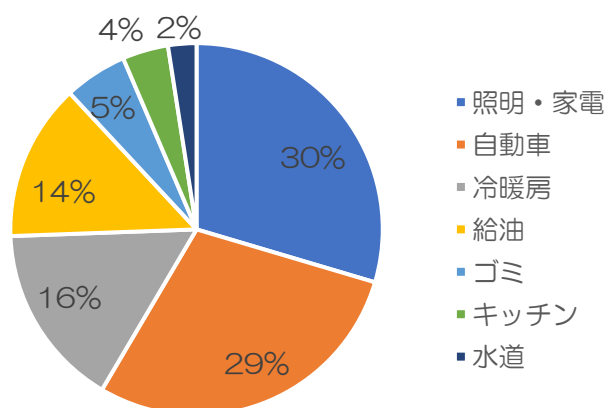
6月5日は環境の日
6月は環境月間

二酸化炭素排出量

内 訳	排出量
照明・家電	1,603.8
自動車	1,566.0
冷暖房	864.0
給油	739.8
ゴミ	297.0
キッチン	216.0
水道	133.4
合 計	5,400.0

※世帯：kg/年

家庭からの二酸化炭素排出割合



Word 上級 解答方法（試験時間：30 分）

文字入力と書式設定

下図のように文章を入力します。

だれでもできるエコライフ

エコライフとは、日常生活の中で、省資源や省エネルギーに取り組むことで、地球に優しい生活を身に付けていこうというものです。暮らしのちょっとした無駄が二酸化炭素の排出を増やしています。この二酸化炭素を含む温室効果ガスは、海面上昇や異常気象、生態系の破壊など、深刻な環境問題を引き起こす、地球温暖化の原因のひとつとなっています。

わたしたち一人一人が、できることからコツコツと節約に取り組み、省エネやごみの減量などを実践することによって、地球温暖化現象を少しでも緩和することができます。エコライフは、生活を見直すよい機会となります。暮らしの中でいろいろなアイデアを出し合い、あなたとあなたの大切な人たちのために、地球の未来のために、今から「エコライフ」を始めませんか。

←
←
←
←
←

図形を挿入するための
スペースを作っておく

☆テレビのつけっぱなしはダメ！

1日1時間節約すれば、1年で約 14kg

☆暖房や照明の節電を！

暖房や照明を2割減らせば、1年で約 240kg

☆エアコンはまめに温度調整を！

冷暖房は1度変えると、1年で約 32kg

☆ショッピングに買い物袋を！

トレーやラップを減らせば、1年で約 60kg

☆お風呂の残り湯は洗濯水に再利用！

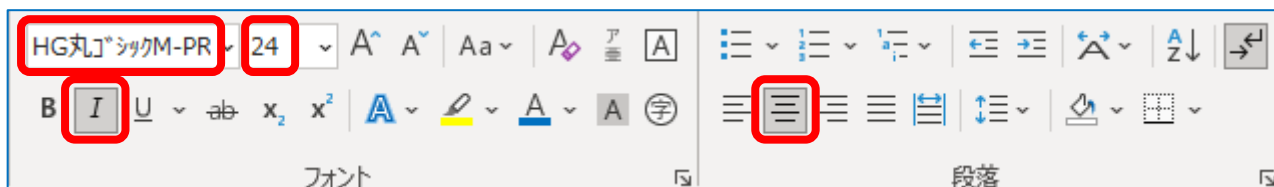
毎日コツコツ節約すれば、1年で約 18kg

ト

A) 1 行目 “だれでもできるエコライフ” は丸ゴシック、24 ポイント、中央揃え、斜体、青色とする。

- (1) [ホーム] タブ→[フォント] グループを利用して、「だれでもできるエコライフ」のフォントの種類を丸ゴシック（例えば **HG 丸ゴシック M-PRO**）、フォントサイズを **24 ポイント** に設定し、**斜体** の設定をします。

また、[ホーム] タブ→[段落] グループを利用して、[中央揃え] ボタンで**中央揃え**にします。



だれでもできるエコライフ←

エコライフとは、日常生活の中で、省資源や省エネルギーに取り組むことで、地球に優

B) 2 行目から 11 行目の “エコライフとは、・・・始めませんか。” は 2 段組の設定とする。

- (1) 2 行目から 11 行目 “エコライフとは、・・・始めませんか。” の範囲を選択状態にします。

[レイアウト] タブ→[ページ設定] グループにある [段組み] → [2 段] を選択します。

⇒ 下図のように 2 段組みになりました。

だれでもできるエコライフ←

エコライフとは、日常生活の中で、省資源や省エネルギーに取り組むことで、地球に優しい生活を身に付けていこうというものです。暮らしのちょっとした無駄が二酸化炭素の排出を増やしています。この二酸化炭素を含む温室効果ガスは、海面上昇や異常気象、生態系の破壊など、深刻な環境問題を引き起こす、地球温暖化の原因のひとつとなっています。←

←

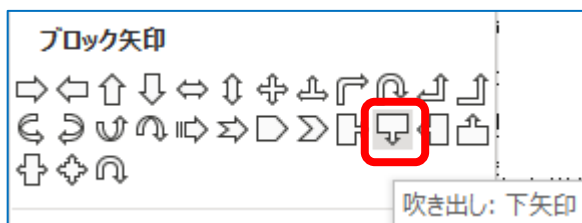
←

わたしたち一人一人が、できることからコツコツと節約に取り組み、省エネやごみの減量などを実践することによって、地球温暖化現象を少しでも緩和することができます。エコライフは、生活を見直すよい機会となります。暮らしの中でいろいろなアイデアを出し合い、あなたとあなたの大切な人たちのために、地球の未来のために、今から「エコライフ」を始めませんか。←

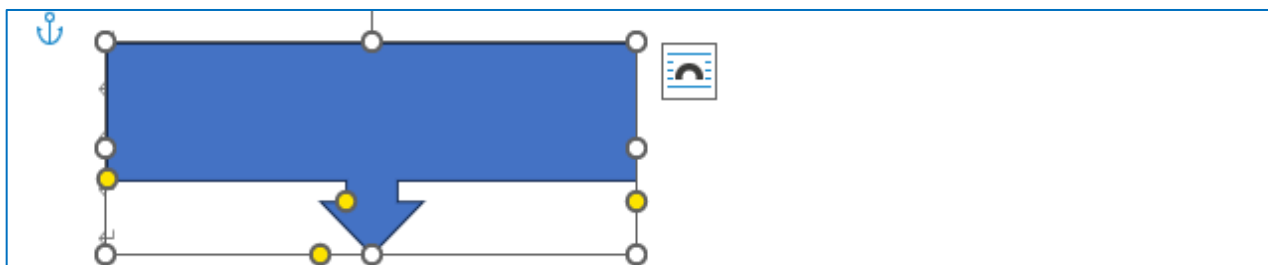
図形の挿入


- c) 下矢印図形内の“エコライフのすすめ【二酸化炭素の削減】”はゴシック体、12ポイント、中央揃えとする。

- (1) [挿入] タブ→ [図] グループにある [図形] アイコンをクリックして、[ブロック矢印] の中から [吹き出し：下矢印] アイコンをクリックします。



- (2) 図形を挿入する場所でドラッグして図形を作成します。



- (3) 図形の色を変更するために、[描画ツール] → [図形の書式] タブ→ [図形のスタイル] グループにある  [クイックスタイル] をクリックします。



- (4) 表示された [テーマスタイル] の中から「文字色：黒」「塗りつぶし：白」「枠線：黒」のスタイルをクリックします。

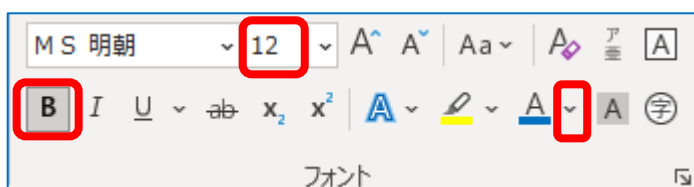


- (5) 図形内に文字を入力したあと、ゴシック体（例えば、MS ゴシック）、12 ポイント、中央揃えにします。



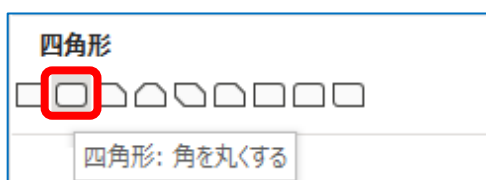
- D) 行頭が☆で始まる 5 行はいずれも、12 ポイント、太字、青色とする。

- (1) [ホーム] タブ→[フォント] グループを利用して、行頭が☆で始まる 5 行の文に対して、フォントサイズを 12 ポイント、太字、青色の設定をします。



- E) 右側の図形内の“6 月 5 日は・・・環境月間”はポップ体、14 ポイント、中央揃えとする。

- (1) [挿入] タブ→[図] グループにある[図形] アイコンをクリックして、[四角形]の中から[四角形：角を丸くする] アイコンをクリックします。



- (2) 図形を挿入する場所でドラッグして図形を作成します。
- (3) 図形のスタイルを「文字色：黒」「塗りつぶし：白」「枠線：黒」にします。
- (4) 図形内に文字を入力します。“6 月 5 日は・・・環境月間”はポップ体（例えば、HG 創英角ポップ体）、14 ポイント、中央揃えに設定します。

エコライフのすすめ
 [二酸化炭素の削減]

☆テレビのつけっぱなしはダメ！
 1日1時間節約すれば、1年で約14kg

☆暖房や照明の節電を！
 暖房や照明を2割減らせば、1年で約240kg

☆エアコンはまめに温度調整を！
 冷暖房は1度変えると、1年で約32kg

☆ショッピングに買い物袋を！
 トレーやラップを減らせば、1年で約60kg

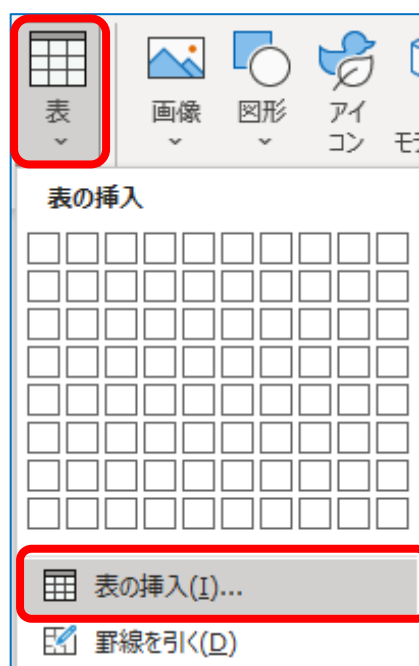
☆お風呂の残り湯は洗濯水に再利用！
 毎日コツコツ節約すれば、1年で約18kg

社会全体の温暖化対策として
 新技術の開発と普及
 省資源・省エネの国際協力
 法令や条例による直接規制

6月5日は環境の日
6月は環境月間

表の作成

- (1) 表の上のタイトル「二酸化炭素排出量」を入力します。
- (2) 表を挿入する場所でクリックし、[挿入] タブ→[表] グループから、[表] → [表の挿入] を選択します。



- (3) 表のサイズにおいて、列数を2、行数を9に設定して [OK] ボタンをクリックします。

表の挿入 ? ×

表のサイズ

列数(C): 2

行数(R): 9

自動調整のオプション

☒ 列の幅を固定する(W): 自動

☐ 文字列の幅に合わせる(E)

☐ ウィンドウ サイズに合わせる(D)

☐ サイズと自動調整の設定を既定値として保存する(S)

OK キャンセル

- (4) 表のセル内に文字や数字を入力します。

二酸化炭素排出量

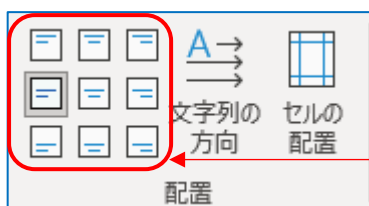
内 訳	排出量
照明・家電	1,603.8
自動車	1,566.0
冷暖房	864.0
給油	739.8
ゴミ	297.0
キッチン	216.0
水道	133.4
合 計	5,400.0

- (5) 表の縦線にマウスポインタを合わせ、ドラッグして表の縦線の位置を下図のように修正します。

二酸化炭素排出量

内 訳	排出量
照明・家電	1,603.8
自動車	1,566.0
冷暖房	864.0
給油	739.8
ゴミ	297.0
キッチン	216.0
水道	133.4
合 計	5,400.0

- (6) [表ツール] → [レイアウト] タブ → [配置] グループを利用して、セル内の文字の配置を修正します。



これを利用して

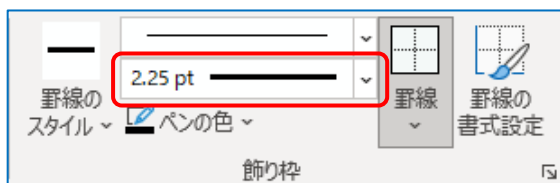
二酸化炭素排出量

内 訳	排出量
照明・家電	1,603.8
自動車	1,566.0
冷暖房	864.0
給油	739.8
ゴミ	297.0
キッチン	216.0
水道	133.4
合 計	5,400.0

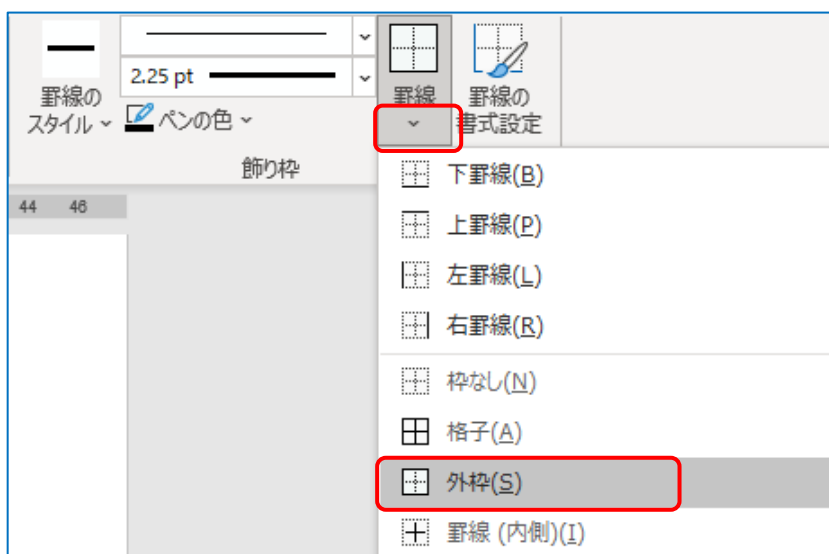
このように修正

- (7) 表の1行目のセル全体を選択状態にしておきます。

[表ツール] → [デザイン] タブ → [飾り枠] グループを利用して、[ペンの太さ] を 2.25 pt にします。



[罫線] の ▾ から [外枠] を選択します。 ⇒ 外枠のみ太い線になります。



二酸化炭素排出量


内 訳	排出量
照明・家電	1,603.8
自動車	1,566.0
冷暖房	864.0
給油	739.8
ゴミ	297.0
キッチン	216.0
水道	133.4
合 計	5,400.0

- (8) 表の見出し（1行目）を選択状態にして、[表ツール] → [デザイン] タブ → [表のスタイル] グループにある [塗りつぶし] アイコンから適切な色を選択します。

二酸化炭素排出量

内 訳	排出量
照明・家電	1,603.8
自動車	1,566.0
冷暖房	864.0
給油	739.8
ゴミ	297.0
キッチン	216.0
水道	133.4
合 計	5,400.0

インデントの設定

- (1) 表全体を選択した状態で、[ホーム] タブ→[段落] グループにある  [インデントを増やす] ボタンを1回クリックして、選択範囲を1文字分右に移動します。

二酸化炭素排出量

内 訳	排出量
照明・家電	1,603.8
自動車	1,566.0
冷暖房	864.0
給油	739.8
ゴミ	297.0
キッチン	216.0
水道	133.4
合 計	5,400.0

表全体を1文字分右に移動した

- (2) 表のタイトル“二酸化炭素排出量”を選択状態にして、[インデントを増やす] ボタンを4回クリックして、選択範囲を4文字分右に移動します。

二酸化炭素排出量

内 訳	排出量
照明・家電	1,603.8
自動車	1,566.0

4文字分右に移動した

- (3) 表の下に ※世帯：kg/年 を入力したあと、[インデントを増やす] ボタンを利用して2文字分右に移動します。

二酸化炭素排出量

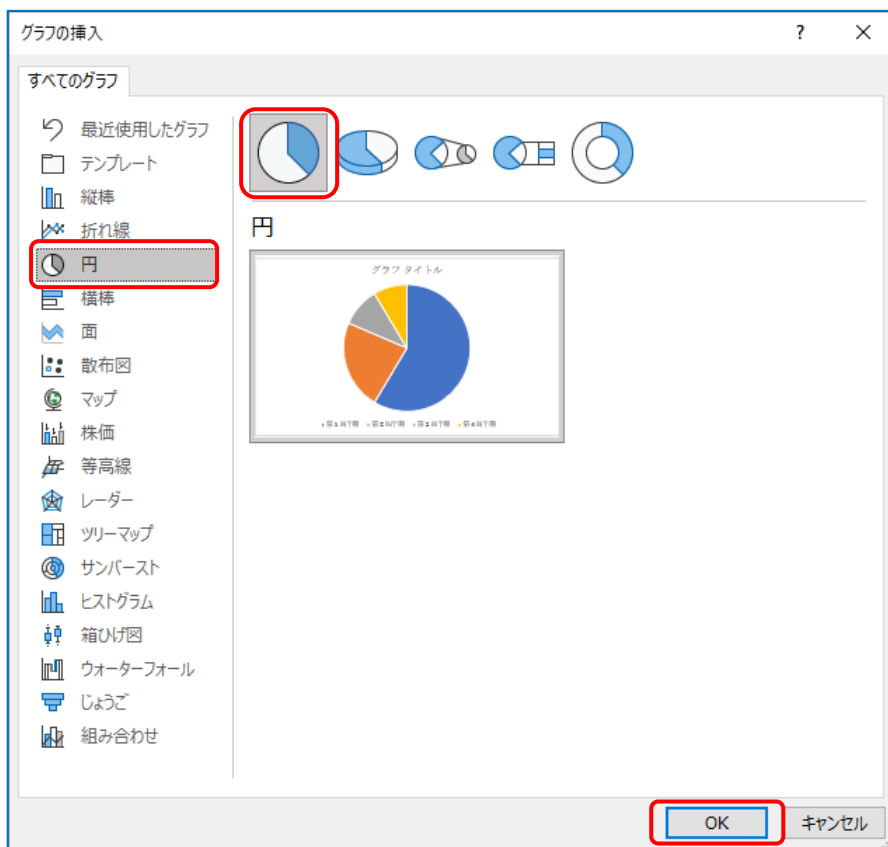
内 訳	排出量
照明・家電	1,603.8
自動車	1,566.0
冷暖房	864.0
給油	739.8
ゴミ	297.0
キッチン	216.0
水道	133.4
合 計	5,400.0

※世帯：kg/年

※ インデントの数は一例ですので、問題の内容（入力内容）に合わせて、バランスの良い配置になるようにしてください。

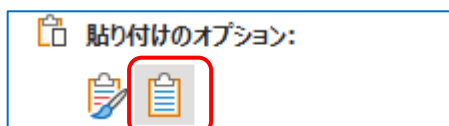
グラフの入力

- (1) 表のタイトルの上の空行でクリックし、[挿入] タブ→ [図] グループから、[グラフ] をクリックします。
- (2) [すべてのグラフ] タブから [円] をクリックし、(左端の) [円] アイコンを選択して [OK] ボタンをクリックします。



⇒ サンプルの円グラフと [Microsoft Word 内のグラフ] ウィンドウ (Excel ウィンドウ) が表示されます。

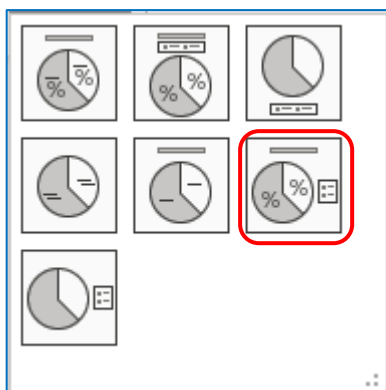
- (3) 入力済みの表の「内 訳」から「133.4」のセルを選択して、コピーをします。
- (4) [Microsoft Word 内のグラフ] ウィンドウ (Excel ウィンドウ) の A1 セルで右クリックして、[貼り付けのオプション] から [貼り付け先のオプションに合わせる] アイコンをクリックします。



⇒ データが貼り付けられ、円グラフが更新されます。

- (5) [Microsoft Word 内のグラフ] ウィンドウ (Excel ウィンドウ) を閉じます。

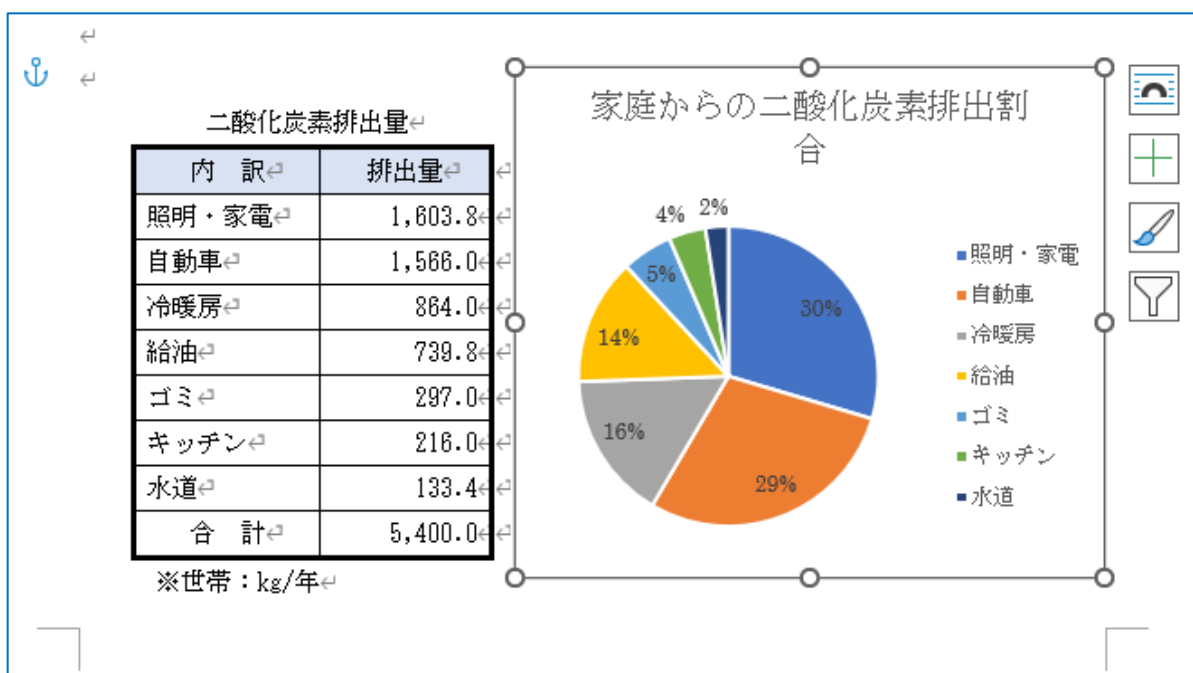
- (6) 「グラフのデザイン」タブ→「グラフのレイアウト」グループにある「クイックレイアウト」から「レイアウト6」を選択します。



- (7) グラフタイトルを **家庭からの二酸化炭素排出割合** に修正します。

- (8) グラフを右クリックし、「文字列の折り返し」→「前面」を選択します。

⇒ グラフ移動が自由になるので、グラフサイズを変更して、表の右側にグラフを配置します。



※ 以下はグラフ内のフォント設定の一例です。

- (9) グラフの枠内でクリックした後、フォントを **HG 丸ゴシック M-PRO**、サイズを **10 ポイント** に設定します。

- (10) グラフタイトルのみをクリックした後、サイズを **12 ポイント** に設定します。

二酸化炭素排出量

内 訳	排出量
照明・家電	1,603.8
自動車	1,566.0
冷暖房	864.0
給油	739.8
ゴミ	297.0
キッチン	216.0
水道	133.4
合 計	5,400.0

※世帯：kg/年

家庭からの二酸化炭素排出割合

